

ほんわ館だより



第78号

平成31年3月発行
中山町立図書館 ほんわ館
中山町大字長崎8038 - 9
TEL : 023-662-6688

開館時間

10:00~19:00

3月の休館日

4・11・18・25日

おはなし会は

16日(土) 11:00~

一年を振り返ってみて・・・

早いもので3月になりました。この1年、何気ない日々の暮らしの中で楽しかったこと、つらかったこと、大きく変化したこと、いろいろな出来事があったと思います。1年を振り返り、頑張ってきた自分に「お疲れ様」と声をかけてあげましょう。そして、卒業・進学・転勤など新しい生活が始まるみなさんをほんわ館は応援しています！



裏面のおすすめコーナーは「入園・入学準備」です!!
何かと忙しい時期ですが、新生活が楽しみです。



ほんわ館からの
お願い

引っ越しのシーズンになりました!!

図書館のカードをお持ちの方でご住所やご連絡先が変更になった場合は、図書館カウンターにて変更の手続きをお願いします。(本人確認書類をお持ちください)



第3回 図書館講座

「野菜づくりのコツと裏ワザ」

日時: 3月3日(日)

午後2時~午後3時30分

場所: ほんわ館 多目的室

参加は無料です。どなたでも参加できますので当日時間まで図書館にいらしてください。関連本・DVDを展示しています
どうぞご利用ください!!

第47走者

愛読書リレー

今月のランナーは原田 友恵さんです!

『秘密』

東野圭吾/著 文藝春秋

秘密
東野圭吾

『秘密』

東野 圭吾/著
文藝春秋

【913.6/ヒ】

私は、テレビのガリレオを観てから東野作品にハマりました。物語は、主人公の杉田平介の妻・直子の実家に行くために、直子と11歳の娘・藻奈美の2人が乗ったスキーバスが転落してしまうところから始まります。

直子と藻奈美は病院に運ばれたものの、直子は死亡してしまいます。妻の葬儀の夜、奇跡的に意識を取り戻した藻奈美の身体に宿っていたのは死んだはずの妻でした。その日から杉田家の奇妙な秘密の生活が始まります。

残された父娘の心の葛藤が東野作品らしく軽妙に描かれており、不思議で切ないストーリーが感動的です! 主人公、父(夫)、娘(妻)の立場に自分を置き換えて読むと尚、一層楽しめると感じますよ。

そして最後に大どんでん返し・・・

他に私のおすすめの東野作品は『人魚の眠る家』『ナミヤ雑貨店の奇蹟』『放課後』などです。

♪ありがとうございました!! 次のランナーは海和佳代子さんです♪



今月の
おすすめ
コーナー

入園・入学準備



入園入学準備はお済みですか？

今からでも間に合う 入園入学グッズ作りの本や、かわいいお弁当作りの本など子育て関連の本を集めました！ ワクワクしますよ！



『花まる学習会式
1人でできる子の育て方』
箕浦 健治/著
日本実業出版社
【379.9/ミ】

♡「教えるときは
うしろから」



『ハンドメイドの入園入学グッズ』
文化出版局/編
文化学園文化出版局
【594.7/ハ】

♡刺繍とアップリケの図案も
たくさん！



『akinoichigoの簡単！
絵本のおべんとう』
稲熊 由夏/著
大和書房 【596.4/イ】

♡赤ずきんちゃん、ピーターパン、うらしま太郎、シンデレラ
…どれにしようかな！



『こどもがまいにち
つかうもの』石川 ゆみ/著
筑摩書房 【594/イ】

♡「子どもの記憶に残る宝物になるでしょう」



♡他にもたくさんご用意しています

新しく入った本



『学校の「当たり前」をやめた。
生徒も教師も変わる！公立名門
中学校長の改革』

工藤 勇一 / 著 時事通信出版局
【376.3 / ク】

『ひなにんぎょうができるまで』

人形の東玉 / 監修
ひさかたチャイルド 【759 / ヒ】(児童書)



『その症状って、本当に認知症？
もしかして…と思ったら』

朝田 隆 / 著 法研 【493.7 / ア】



『かんぺきな子ども』

ミカエル・エスコフィエ / 作
マチュー・モデ / 絵
石津 ちひろ / 訳
ポプラ社 【E / モ】

『和子の満州抑留記』

中井 和子 / 著 清風堂書店 【916 / ナ】



『きみを変える 50の名言』

佐久間 博 / 文 汐文社
【159 / サ】(児童書)



『すぐに役立つ
これだけは知っておきたい
空き家対策の法律・税金と活用法』

北川 ワタル / 監修 三修社 【324.2 / ス】

「我々は生きています。
彼女の分まで力強く生きることを誓います。」
伊達みきお(サンドウィッチマン)

ここに掲載されている本は一部です